

「人が尊重され、生きがいを感じられるあたたかい町」 人権啓発コーナー

県教育委員会が募集した人権作品の中から、町内小中学校から出品された作品を紹介します。
子どもたちが、心のきずなを深め、いじめを許さない学校・学級づくりに対する意識を高めるために考えた標語とポスターです。人権尊重の視点に立った町づくりを推進するための啓発に期待できます。

◆標語の部
たのしいよ みんなであそぶ ひるやすみ 宮原小1年 遠見 和花^{ののか}さん
ありがとう おれいの言葉は いい気持ち 竜北東小3年 宮村 紬^{つむぎ}さん
ふみ出した あなたの勇気で 救われる 竜北西部小6年 黒田 綾香^{あやか}さん（奨励賞受賞）

◆ポスターの部



竜北西部小 3 年 濱田 伊枝里^{いおり}さん



竜北東小 2 年 太田 有咲^{ありさ}さん



竜北東小 6 年 守 安陽^{あのん}さん

☎ 生涯学習課 生涯学習係 ☎52-5860

八 火 図 書 館 だより

新しい年がスタートしました。八火図書館と竜北歴史資料館は1月4日(火)から開館します。
今年もみなさんの身近な図書館として、読書生活がより豊かになるようお手伝いします。

新 着 図 書			
一 般 書		児 童 書	
月曜日の抹茶カフェ	青山 美智子／著	ピンクいろのうさぎ	たかお ゆうこ／作
能面検事の奮迅	中山 七里／著	せんろはつづくにほんいっしゅう	鈴木 まもる／文・絵
戦神の裔	矢野 隆／著	5分後に涙腺崩壊のラスト	エブリスタ／編
ウチダメンタル	内田 篤人／著	NHK「香川照之の昆虫すごいぜ!」図鑑	カマキリ先生／著

新着図書おすすめの一冊



月曜日の抹茶カフェ 青山 美智子／著(宝島社)

川沿いの桜並木のそばに佇む喫茶店「マーブル・カフェ」が定休日に一度だけ「抹茶カフェ」を開くことに…。一杯の抹茶から始まる、東京と京都をつなぐ心癒されるストーリー。

リサイクルフェア開催



資源の有効活用のため、2月1日(火)から2週間、役目を終えた本や雑誌を無償でお譲りします。詳しくはお問い合わせください。

【お問い合わせ先】 八火図書館 ☎62-3489

館内紹介

館内東側にはカウンター席があり、各席に仕切りや照明があります。調べ物や学習に落ち着いて取り組むことができます。



コミュニティ・スクールだより

町では、5校すべてにコミュニティ・スクール(CS)を設置し、学校・家庭・地域・行政・子どもが一体となって「地域とともにある学校づくり」を推進しています。委員は、学校の課題解決に向け熟議し、さまざまな活動を通して地域とともにある学校づくりに取り組みます。

令和3年も、CS委員の主体的な活動が行われました。中でも「CSの日」では、すべての委員が各中学校区で開催した「オータム交竜会」と「防災教室」の中心的役割を担いました。どちらの取り組みも視察された県教育委員会からお褒めの言葉をいただき、CS委員もさらにやる気を出しています。

「CSの日」で活躍するCS委員



今年度初めてCS委員になった人も、ベテランの委員と同じように担当する場を得て、関係者と力を合わせて取り組みました。どの学校もCS委員一人ひとりの「子どもたちのために何かできないか」という思いが集まって、より良い成果が出ています。

「コロナ禍ではあったが、ここまでできて良かった」、「子どもたちにパワーをもらった。この素敵な取り組みをもっと保護者や地域の人と分かち合いたい。」と、ますます意欲を燃やしています。忙しい中で時間をさいて、頑張る子どもたちのためにと協力し、やり遂げた達成感に加え、「僕たちのために頑張ってくれた、あんな大人になりたい」という生徒の言葉が、CS委員の何よりの慰労となったようです。とても有意義で素敵な1日となりました。

【お問い合わせ先】 学校教育課 学校教育係 ☎52-5859